

1. 基本方針

急速な少子高齢化により労働人口の減少が見込まれている中、高齢者の就業促進が重要な課題となってきました。

また、全国の65歳以上の高齢者人口は、年々増加の一途をたどっています。平成30年9月の時点の推移では、3,557万人を超えるに至り、このことにより実に4人に一人が65歳以上であり、さらに長期の人口減少に入っているといわれています。海南省では全国を上回る速さで高齢化が進み、現在では高齢化比率35.5%とで、ほぼ3人に一人が高齢者言われています。

このような社会経済情勢の変化に伴って、時代の要請に応えられるようシルバー人材センターの機能の充実を図り強化していくことが求められています。

健康で働く意欲を持った高齢者がこれまで蓄積してきた豊富な知識と経験、能力を生かしながら就業を通じて、それぞれの生きがいの充実を図り、また福祉の増進を図るとともに活力ある地域社会づくりに寄与する事を目的とした事業を推進します。

2. 本年度重点目標

(1) 就業機会の拡大

- ① 職域の拡大
- ② 地域イベント等への参加による広報活動
- ③ その他就業機会の拡大に資するもの

(2) 会員の拡大

- ① 入会説明会やセミナーの実施
- ② 地域イベント等への参加による広報活動
- ③ その他会員の拡大に資するもの

(3) 安全・適正就業

- ① 安全・適正就業についての研修会
- ② 安全・適正就業委員会のパトロール

(4) 会員の研修会

- ① 技能向上研修会
- ② 健康維持に係る研修会